

平成 26 年 12 月 17 日

公益社団法人 全国消費生活相談員協会
理事長 吉川 萬里子 殿

サニーヘルス株式会社
代表取締役 西村 峯満



回 答 書

貴協会より平成 26 年 11 月 20 日付でご連絡のありました件につき、ご回答致します。

記

- 1 ご連絡の趣旨第 1 項：ポリフェノールの中で、エラグ酸を選んだ理由について
商品開発をする上で、抗酸化食品研究の権威である愛知学院大学の澤俊彦教授と相談の上、エラグ酸を選択致しました。しかし、エラグ酸がポリフェノールの代表種である、他のポリフェノールと比較して優位であるという表現はしておりません。
- 2 ご連絡の趣旨第 2 項：ブルーベリーのエラグ酸検出量の中であえて低い数値を基準とする理由について
エラグ酸は、数多くのブルーベリー品種の中には、計測器によっては検出されないほど微量なものも存在します。その中で、弊社では、論文の事実に基づいた表記をしております。
- 3 ご連絡の趣旨第 3 項：ブルーベリーとボイセンベリーの「ポリフェノール」全体量での比較データについて
弊社が選択しているのは、エラグ酸であるため、ポリフェノール量の測定はしておりません。

以上

(本件に関する連絡先)

〒104-0028

東京都中央区八重洲 2-1-6 八重洲 k ビル 6 階

サニーヘルス株式会社

TEL :

FAX :